弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか 10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ①速やかな避難行動
- ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、 落ち着いて行動してください。



Jアラート

(例)直ちに避難。直ちに避難。直ちに頑丈な建物や地下に避難してください。 ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

【屋外にいる場合】

できる限り頑丈な建物や地下に避難する。(地下:地下街や地下駅舎などの地下施設) 【建物がない場合】

物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

【屋内にいる場合】

窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



【屋外にいる場合】

ロと鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内 または風上へ避難する。

【屋内にいる場合】

換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。



国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために

事前に確認しておきましょう。 http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/ hogo_manual.html



ーミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれますー



首相官邸ホームページ www.kantei.go.jp/



Twitter アカウント 首相官邸災害・危機管理情報 @Kantei Saigai